

# ネット・ジーエスの新車販売システム「軽乗84」

中古車

中古車の個人間売買サイトを運営するネット・ジーエス(大賀伸二社長、広島県福山市)は、新車販売システム「軽乗(かろのり)84」を発売した。月々の支払いを「スマートフォン並み」(大賀社長)に抑え、若者や主婦層をターゲットに据える。「車検や点検時など必要な時にお金を払う仕組み」(同)とする。収益確保にもつなげたい考えだ。

## 個人間売買のFC店で提案

軽乗84は、軽自動車の新車が頭金無しで購入できるシステム。初回時の登録費用やフロアマット、パイサー、ナビ、オーディオなどのアクセサリが順調に伸びているため、



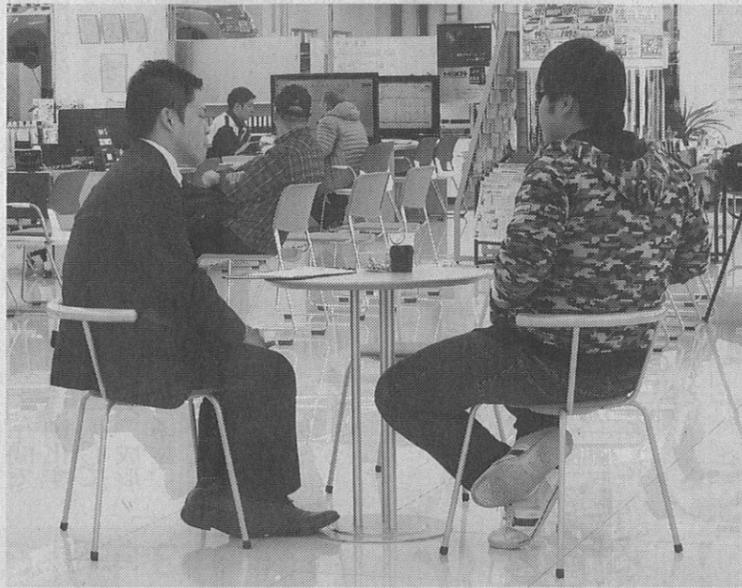
軽乗84は登録店のみ取り扱える。台当たり13万5千円を見込んでいる。1台当たり5千円の取り扱い手数料や販売促進費などが必要となるものの、「すぐに利益が上げられる仕組み」(同)として展開する。例えば、タイ店各社は新たな商材の提案などがしやすい収益面での利点も見込める。

## カーナビセット 月々1千500円で

また、初回車検時の保証特典として、エアコンやカーナビ、ドアロックなど6項目を追加する。カーナビやバックカメラ、ETC車載器などをセットした「ナビ乗パック」は月々1500円に設定。メンバーシップにする若者らは「自分のバイト代などの給料の範囲内で払えるくらいに」月々の支払いを抑える「払い時に個人間(同)のために考えたという。

## 軽新車を頭金なしで

必要額とときに必要な額だけ 若者や主婦層狙い



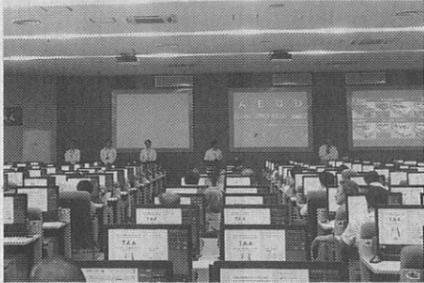
加盟店が中古車・新車ともに販売しやすい仕組みとして提案する(写真はイメージ)

## 関西にバックアップセンター

### NAK 大規模災害に備え

日本オートオークション協議会(NAK、澤田稔会長)は、大規模災害などの不測の事態に備えてバックアップセンターを関西地域に設けた。これまででは東京都内の1カ所のみだったが、「東日本大震災の反省を踏まえ、システム障害を最小限に抑える」(NAK)ために決定した。

新たなバックアップセンターは大阪に構築した。今年4月から相互補完するための試験運用を開始し、今後全国の中古車オークション会場に説明した後に順次スタートす



システムが起動し、蓄積データがサーバーが切り替わる。NAKは中古車業界の健全な発展と国内外の消費者に対して信頼性の高い中古車を供給するために「走行メーター管理システム」を開発。同システムにより、オークションに出展される中古車の中から走行メーターを不正改ざんした車両を検索することができ

## 出品230台、成約85%

### TAA、横浜で49周年AA

トヨタユーゼック(島田俊秀社長、千葉市美浜区)は11日、トヨタ・オート・オークション横浜会場(TAA横浜、堀内幸治会場長)で「TAA49周年記念AA」写真展を開催した。出品台数は2

## 2カ月ぶり増

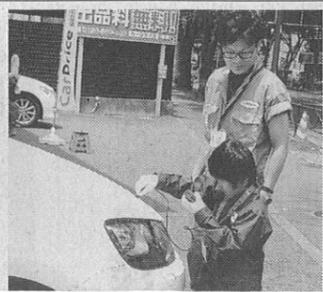
### 5月中古輸入車登録

日本自動車輸入組合(JAIA)が発表した2016年5月の輸入車の中古車登録台数は、前年同月比2.7%増の4万8900台となり2カ月ぶりに増加した。車種別で

## 親子で愛車査定 職業体験イベント

### カープライス

中古車買い取りのカープライス(梅下直也代表取締役、東京都杉並区)は12日、職業体験イベント「親子でトライプロが教えるクルマのなにかみ」を本店で開催した。写真、認知活動の一環として、家族で楽しめるイベントを企



## 海外2拠点目 ザンビアに現法

### カービュー

カービュー(兵頭裕社長、東京都港区)は9日、ザンビア共和国に現地法人カービューザンビア(兵頭裕社長)を設立し、5月28日に開所式を行ったと発表した。ケニアに次いで海外2拠点目の現地法人となる。出資比率は子会社のカービューケニアが99%でカービューが1%。中古車輸出支援サイト「トレードカービュー」の会員向けに車両の提案や交渉などのサポートを行う。また、初の試みとして車両展示スペースや商談ブースを設置することで事業拡大を狙う。

末まで設置していた募金箱への会員からの寄付に感謝を示した。さらに「今後も会員企業のニーズに添えられるように営業推進と検索精度の向上などに取り組んでいく」とオークション運営について語った。

大島取締役はTAAについて「若い会場長が増えた。今年には横の繋がりを強くしていきたい」と話し、会場間の情

は、乗用車が同2.7%増の3万9377台。内訳は普通車が同3.1%増の3万2419台、小型車が同0.7%増の6958台だった。トラック全体では同6.2%増の1245台。内訳は普通トラックが同6.8%減の889台、小型トラックは同63.3%となった。